

平成30年第11回公安委員会会議概要

開催日 平成30年4月12日(木)

開催場所 熊本県警察本部内公安委員会室

第1 聴聞等についての決裁

運転免許課長から、聴聞14件、意見の聴取28件について説明があり、決裁が行われた。

第2 定例会議

1 「命の大切さを学ぶ教室」の開催について

(1) 目的

次世代を担う中学生及び高校生に対し、事件・事故等の遺族による講演を通じて、遺族が受けた心の痛み、子どもを亡くした親の思い、生命の大切さ、被害者も加害者も出さない社会を希求する被害者等の切実な願いを直接メッセージとして伝えることで、被害者支援に関する意識の涵養と犯罪などを犯してはならないという規範意識の向上を図るもの

(2) 講師

交通死亡事故、殺人事件、少年犯罪、いじめ等の被害者遺族を、学校側のニーズに応じて選定

(3) 聴講者

生徒、教職員、保護者等

(4) 開催状況

- 平成28年度
13校(中学校8校、高校5校)～聴講者2,970人
- 平成29年度
14校(中学校7校、高校7校)～聴講者6,450人
- 平成30年度
9校において開催予定

(5) その他

聴講者は、警察庁主催の「命の大切さを学ぶ教室全国作文コンクール」の対象

※ 国務大臣・国家公安委員会委員長賞、文部科学大臣賞、警察庁長官賞等

【委員からの質問等】

委員から、「人の痛みが分かるという点では、教室の開催は非常に意義深いと思うので、是非、多くの学校で実施していただきたい」旨の発言があった。

併せて委員から、「地元で講演活動を行っている被害者の方もおられるので、地元の方に講演をお願いすることで、数多く開催できるよう工夫していただきたい」旨の発言があった。

2 平成29年度会計監査の実施結果について

警察本部34所属、警察署22署に対して実施した。実施項目は、

- 収入事務
- 支出事務
- 物品管理
- 文書管理
- 財産管理
- 遺失物管理

であり、改善等必要な事項は1件認められた。

監査結果については各所属へ通知し、適正な会計経理に反映させる。また、平成30年度の会計監査において指導事項の改善状況を検証するとともに、対面確認を実施する。

【委員からの質問等】

委員から、「改善等が必要な事項は熊本地震が原因か」旨の質問があり、警察から「熊本地震も要因の一つである」旨の説明があった。

第3 報告・決裁等

1 犯罪被害者等給付金の支給等による犯罪被害者等の支援に関する法律に基づく犯罪被害者等給付金の支給裁定案の決裁

犯罪被害者支援室長から説明があり、決裁が行われた。

2 福岡県公安委員会からの援助要求の決裁

捜査第一課長から説明があり、決裁が行われた。

3 平成30年第10回公安委員会会議録の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

4 苦情（H30No.4）受理の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。